



私大協発第15603号
令和元年7月19日

理事長
各大学 学 長 殿
事務局長

日本私立大学協会会長 福井直敬
大学事務研究委員会担当理事 水戸英則
大学事務研究委員会委員長 鈴木勉

(印影印刷)

令和元年度（通算第71回）「事務局長相当者研修会」の開催および 相当者等のご派遣方お願いについて

盛夏の候、貴大学益々ご隆昌の趣、慶賀の至りに存じ上げます。

さて、本協会は、私立大学における管理運営の重要性に鑑み、「大学事務研究委員会」を常設して、私立大学共通の諸問題について研究するとともに、毎年度「事務局長相当者研修会」を開催して、私立大学運営の充実について共同研究を行って参りましたことは、すでにご高承のとおりと存じ上げます。

本年度の「事務局長相当者研修会」につきましては、本協会令和元年度事業計画に基づき、大学事務研究委員会において準備を進めて参りました結果、来る10月2日(水)から4日(金)までの3日間にわたり、北九州市の「リーガロイヤルホテル小倉」会議室において、同封別紙「開催要項」のとおり、開催することになりましたのでご案内申し上げます。

今回は、メインテーマを「時代の変化に対応した適切なガバナンス体制の強化」として、ガバナンス機能の強化策を中心に講演・事例発表・班別討議等による研修を行うことと致しました。

つきましては、何卒、本研修会開催の趣旨をご斟酌の上、事務局長をはじめ、事務局長相当者・理事等、大学の管理運営の衝に当たられている方々および適任者をご派遣くださいますようお願い申し上げます。

なお、貴大学からの参加申し込み等（欠席・資料希望を含む）につきましては、研修会参加会費のお振り込み終了後、本協会HP (<http://www.shidaikyo.or.jp/>) の「加盟大学専用サイト」より、8月21日（水）までにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

令和元年度（通算第71回）事務局長相当者研修会開催要項

主催 一般財団法人 私学研修福祉会
協力 日本私立大学協会

1. 開催の趣旨

今後における学校法人・私立大学の管理運営と大学事務の在り方並びに当面する大学運営上の諸問題について共同研修・意見交換を行うとともに、参加者相互の資質向上に資することを目的として開催する。

2. 参加対象者

- ① 各大学（法人・大学）の事務局長・総務および庶務部長またはこれに相当する職にある者
- ② 各大学の理事長・学長・理事、その他大学の管理運営責任者

3. 開催日時

自：令和元年10月 2日（水） 13時30分 開会（受付開始12時30分）
至：令和元年10月 4日（金） 12時00分 閉会 } 3日間

4. 研修会場

（会 場）北九州市「リーガロイヤルホテル小倉」会議室
（所 在 地）〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-2
（電 話）093-531-1121（代表）
（F A X）093-521-2730
（交 通）JR「小倉」駅 新幹線口より空中回廊で直結 徒歩3分
（U R L）<https://www.rihga.co.jp/kokura>



5. 研修日程 「日程（予定）」（6ページ～）をご参照ください。

6. 研修課題等

1. 概説「私立大学を取り巻く諸情勢と当面する重要課題」（仮題）
2. 「時代の変化に対応した適切なガバナンス体制の強化」
 - (1) 講演「私立学校法の一部改正について ～今後の学校法人の対応を含む～」(仮題)
 - (2) 講演「日本私立大学協会憲章 私立大学版 ガバナンス・コードについて」(仮題)
 - (3) 講演「私学法改正を踏まえた役員の職務のあり方と
法的リスク最小化のための方策」(仮題)
 - (4) 事例発表「神奈川大学将来構想実行計画の推進にあたって」(仮題)
 - (5) 事例発表「西九州大学の中長期計画の取り組みについて」(仮題)
 - (6) 講演「労働契約と人事管理の適正化方策
～働き方改革関連の法改正への対応～」(仮題)
 - (7) 講演「北九州ゆかりの作家たち
～森鷗外、松本清張からリリーフランキーまで～」(仮題)

3. 班別研修

- (1) 班別研修の班編成につきましては、**希望テーマ別班編成**とし、大学規模を考慮した上で1班25名程度を原則と致します。(希望人数の関係で1班の人数に変更が生じる場合があります。)

テーマ1、テーマ2、テーマ3の中から希望テーマを一つ選んでいただき（申し込み方法は10ページをご参照ください）、各テーマを中心に各大学が当面する事務に係る諸問題等について、討議していただくことと致しました。

テーマ1：学校法人のガバナンス機能について

- 主な討議事項 ①私立大学版ガバナンス・コード策定の推進
②改正私立学校法への対応
③その他 参加者からの希望討議事項等

テーマ2：教職員の人材育成について

- 主な討議事項 ①SD・FD
②評価制度
③その他 参加者からの希望討議事項等

テーマ3：教職員の労務管理に関する諸問題について

- 主な討議事項 ①働き方改革への対応
②教員・職員の労務問題
③その他 参加者からの希望討議事項等

- (2) 運営方法・班編成等につきましては、本研修会準備運営委員会にご一任ください。
また、諸準備の関係から研修会当日の班の変更には応じられませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 班別研修運営の参考のため、同封別紙の **「研修会における参加者事前アンケート」**にご協力ください。(必須)

7. 研修会参加のための「研修会参加費」および旅費・宿泊費等諸経費について

(1) 研修会参加費（1人当たり）合計32,700円を下記の口座宛にお振り込みください。

(内訳) ① 研修会参加会費	10,000円
② 情報交換会費（10月3日）	9,000円
③ その他運営関係費	13,700円
合計（研修会参加費）	<u>32,700円</u>

- (注) 1. 情報交換会に参加されない方は、合計金額から情報交換会費を差し引いてください。
2. その他経費（旅費、宿泊費、食事代など）は、各自でご負担ください。

(振り込み先)

- | |
|---|
| ① 銀行口座：三菱UFJ銀行 「神田支店」 普通預金 No. 1186469
イッパシイタンホクジソウガクケンシュウフクシャイ (シダ ｲｯｼョウｶｲｸチ) |
| ② 名義人：一般財団法人私学研修福祉会（私大協会口） |

(お願い)

- ① お申し込みは、研修会参加費のお振り込み終了後にお問い合わせ申し上げます。
- ② 研修会参加費納入につきましては、「振込日」「振込金額」「振込名義人」等をご入力ください。
- ③ 振込手数料につきましては、各大学においてご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ④ 「領収書」につきましては、お振り込みいただいた各金融機関の指定する「振込金受取書」等をもってかえさせていただきます。
- ⑤ 万一、研修会参加費納入後に欠席の場合、研修会開始7日前（9月25日（水）17:00）までに本協会事務局宛に電話等でご連絡いただければ、研修会参加費（振込額）の全額を返金致します。9月25日（水）17:00以降に欠席のお申し出があった場合には、研修会参加費（振込額）を返金できませんので、あらかじめご了承ください。

(2) 宿泊費および宿泊の申し込み方法について

宿泊の申し込みにつきましては、誠に恐縮ではありますが、同封別紙「宿泊予約申込用紙及び回答書」に必要事項をご記入いただき、9月2日（月）までに、各自より直接、「リーガロイヤルホテル小倉」にFAXでお申し込みください。（FAX：093-521-2730）

宿泊室は、本研修会参加者優先予約枠として、ツインルーム（1名利用）・ツインルーム（2名利用）を予約致しておりますので下記に基づいてご利用ください。数に限りがありますので、先着順により適用させていただきます。

なお、宿泊費（1泊消費税・サービス料込の特別料金）の支払いは、各自、フロントにてお済ませくださいますようお願い申し上げます。

宿泊費（1泊消費税・サービス料込）は、次のとおりです。

ツインルーム（30㎡）	ご朝食付き	素泊まり
1名様利用	11,500円	9,800円
2名様利用	9,500円	7,800円

- (注) 1. 前泊(10月1日)を希望される場合も同じ料金で宿泊できます。
2. 変更・取消の場合は、直ちに「リーガロイヤルホテル小倉(宿泊予約係)」宛にご連絡をお願い致します。(宿泊予約直通TEL:093-521-2058)
3. 万一満室もしくは、ご希望に合わない場合は、各自でご手配くださいますようお願い申し上げます。

(3) 食事代について

研修会期中の食事については、情報交換会時會食(10月3日)および昼食(10月3日)を除き(この費用は「研修会参加費」の一部としてご納入いただきます)、すべて各自で各自にお済ませください。

8. 「研修会の資料代(欠席の場合のみ)」について

研修会を欠席して資料の送付を希望される場合は、1セット当たり3,500円(送料含む)を研修会の参加申し込みと同様に、3ページ記載の銀行口座宛にお振り込みください。研修会終了後、お申し込みいただいた大学宛に送付致します。

(お願い)

- ① 欠席の場合の研修会資料のお申し込みは、研修会資料代をお振り込み終了後をお願い申し上げます。
- ② 研修会資料代納入につきましては、「振込日」「振込金額」「振込名義人」等をご入力ください。
- ③ 振込手数料につきましては、各大学においてご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ④ 「領収書」につきましては、お振り込みいただいた各金融機関の指定する「振込金受取書」等をもってかえさせていただきます。

9. 研修会の申し込み方法(欠席の場合の資料申し込みを含む)について

(1) 本研修会への申し込みにつきましては、研修会参加費のお振り込み終了後、本協会HP(<http://www.shidaikyo.or.jp/>)の「加盟大学専用サイト」より、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。「加盟大学専用サイト」へ入る「ログイン方法」については、9ページをご確認ください。また、貴大学から参加者がいない場合にも「加盟大学専用サイト」の参加申し込みページより「欠席」のご登録をお願い申し上げます。

(2) 研修会の参加申し込みの場合、特に「希望する班の番号」については、2ページをご参照ください。

(3) 研修会2日目講演「労働契約と人事管理の適正化方策 ～働き方改革関連の法改正への対応～」(仮題)において取り上げてほしい具体的事項・質問等がありましたら、同封の「研修会における参加者事前アンケート」にご記入ください。

(4) 申し込み方法の詳細につきましては、「加盟大学専用サイト」から「事務局長相当者研修会申し込みの手順—令和元年度版— [PDF]」をダウンロードの上、ご参照くださいますようお願い申し上げます。

① 締切期日：令和元年8月21日(水)まで

(注1) 準備の都合上、締切期日を過ぎての参加申し込みにつきましては、研修会資料

「参加者名簿等」に掲載されない場合がありますことを予めご了承ください。
(注2) 上記の「研修会における参加者事前アンケート」につきましても、8月21日(水)までに、ご提出ください。

② 問い合わせ先：第2業務部「事務局長相当者研修会」係

(担当) 三井 渉 ・ 佐藤 裕子

(TEL) 03-3261-7049 (FAX) 03-3261-0769

(メールアドレス) jimuken@shidaikyo.or.jp

(問い合わせ時間) 月曜日～金曜日 9:00～17:00【原則】

10. 研修会の報告書作成について

本研修会においては、研修成果をさらに広めるため、研修会終了後、研修会報告書(本協会ホームページの「加盟大学専用サイト」にも掲載する予定)を刊行しておりますので、ご活用ください。

11. 個人情報の取り扱いについて

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩などの防止に努めます。また、法令などに基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供は致しません。

本協会は、当該研修会に参加申し込みをいただいた「個人情報」を本年度の研修会の運営および今後の研修・研究活動に必要な範囲において利用させていただきます。

～ 注 意 事 項 ～

○全体研修・班別研修中の録音・録画・撮影は、原則禁止とさせていただきます。

○研修会場内の空調管理は行いますが、各自で調整できるようご準備ください。

○本協会では、令和元年5月1日(水)から令和元年10月31日(木)までの期間、地球温暖化防止および節電対策として、職員の夏季の軽装化を実施しています。

その一環として、研修会等でも「ノーネクタイ、ノー上着」の軽装化を実施致しますので、ご理解くださいますようお願い致します。

令和元年度 通算第71回 事務局長相当者研修会 日程（予定）

メインテーマ「時代の変化に対応した適切なガバナンス体制の強化」

主 催：一般財団法人私学研修福祉会
 協 力：日本私立大学協会
 期 間：令和元年10月2日（水）～4日（金）
 会 場：北九州市「リーガロイヤルホテル小倉」
 TEL 093-531-1121 FAX 093-521-2730

第1日目 10月2日（水）13時30分 ～ 17時45分（於：4F「ロイヤルホール①②」）

— 12時30分 受付開始 —
 — 13時30分 開 会 —

- 一、開会の辞 日本私立大学協会常務理事・事務局長 小 出 秀 文
- 二、開会の挨拶 日本私立大学協会会長 福 井 直 敬
 武蔵野音楽大学理事長・学長
- 〃 日本私立大学協会常務理事 水 戸 英 則
 大学事務研究委員会担当理事
 二 松 学 舎 大 学 理 事 長
- 三、本研修会の日程・研修方法・資料等に関するオリエンテーション 事 務 局

四、研 修

14:00 ～ (70) 15:10	1. 概説「私立大学を取り巻く諸情勢と当面する重要課題」（仮題） 報告者：日本私立大学協会常務理事・事務局長 小 出 秀 文
	休 憩（15分）
15:25	2. 「時代の変化に対応した適切なガバナンス体制の強化」 — 少子高齢化やグローバル化の進展、私学に係わる法改正など、社会情勢のさまざまな変化により、高等教育を取り巻く環境は、ますます厳しさを増してきている。 このような背景のもと、新たな大学改革への取組として、私学におけるガバナンスや組織マネジメントの強化が求められている。 このため、今年度の事務局長相当者研修会では、時代の変化に対応した各大学における適切なガバナンス体制の強化につながることを期待し、「ガバナンス機能の強化策」、「労務管理のあり方（働き方改革への対応）」を中心に研修するものである。 — 総合司会：京都外国語大学事務局長 長 者 善 高 委員 〃：大阪芸術大学事務局長 榎 田 幸 宏 委員
15:30 ～ (80) 16:50	(1) 講 演「私立学校法の一部改正について ～今後の学校法人の対応を含む～」（仮題） 講 師：文部科学省高等教育局私学部私学行政課長 松 坂 浩 史 氏
	休 憩（15分）
17:05 ～ (40) 17:45	(2) 講 演「日本私立大学協会憲章 私立大学版 ガバナンス・コードについて」（仮題） 講 師：広島経済大学常務理事 松 井 寿 貢 氏 大学事務研究委員会委員

第2日目 10月3日(木) 9時00分 ~ 19時00分

(於：4F「ロイヤルホール①②」)

9:00 ~ (70) 10:10	(3) 講演「私学法改正を踏まえた役員の職務のあり方と法的リスク最小化のための方策」(仮題) 講師：TMI 総合法律事務所弁護士 大河原 遼平 氏
	休憩(15分)
10:25 ~ (60) 11:25 11:30	(4) 事例発表「神奈川大学将来構想実行計画の推進にあたって」(仮題) 講師：神奈川大学理事・事務局長 永和田 隆一 氏 大学事務研究委員会委員
11:30 ~ (60) 12:30	(5) 事例発表「西九州大学の中長期計画の取り組みについて」(仮題) 講師：西九州大学事務局長 辻 裕一 氏
12:30 ~ (60) 13:30	(於：4F「ロイヤルホール①②」) 昼食(お弁当) ・ 休憩
13:30 ~ (140) 15:50	(6) 講演「労働契約と人事管理の適正化方策 ~働き方改革関連の法改正への対応~」(仮題) 講師：俵法律事務所弁護士 井川 一裕 氏
	休憩(20分)
16:10 ~ (50) 17:00	(7) 講演「北九州ゆかりの作家たち ~森鷗外、松本清張からリリーフランキーまで~」(仮題) 講師：北九州市立文学館館長 今川 英子 氏
	休憩・自由時間(30分)
17:30 ~ (90) 19:00	(於：3F「エンパイアルーム①②」) ◎ 情報交換会(立食形式) 司会：大阪工業大学理事 上田 和徳 委員 ※班別研修の班ごとにテーブルを設置しています。名札をつけてお集まりください。

第3日目 10月4日(金) 9時00分 ~ 12時00分

<p>9 : 0 0 ~ (180)</p>	<p>○班別研修(各班に分かれて討議する。座長は、運営委員があたる。)(於:各班別会場)</p> <p>テーマ1:学校法人のガバナンス機能について ①私立大学版ガバナンス・コード策定の推進 ②改正私立学校法への対応 ③その他 参加者からの希望討議事項等</p> <p>テーマ2:教職員の人材育成について ①SD・FD —途中休憩を含む— ②評価制度 ③その他 参加者からの希望討議事項等</p> <p>テーマ3:教職員の労務管理に関する諸問題について ①働き方改革への対応 ②教員・職員の労務問題 ③その他 参加者からの希望討議事項等</p>
<p>12 : 0 0</p>	<p>◎閉 会 *班ごとに運営委員により閉会し、班別会場にて解散となります。 *名札のご返却、アンケートのご提出にご協力ください。</p>

ログイン画面

1

加盟大学専用サイト ログイン

1

日本私立大学協会ホームページから、「加盟大学専用サイト」へログインします。

2

各大学のIDとパスワードを入力してください。

不明な場合は、事務局までメールにてお問い合わせください。
(secretservice@shidaikyo.or.jp)

2

日本私立大学協会 加盟大学専用サイト Association of Private Universities of Japan Information

加盟大学専用ページの利用には、ログインID / パスワードの入力が必要になります。
お伝えしておりますログインID / パスワードをご入力ください。

ログインID: 00000000

パスワード: ●●●●●●●●

ログイン

ID・パスワードのお問い合わせはこちら

3

日本私立大学協会 加盟大学専用サイト

最新情報

- 201042 平成22年度に公表を行うプログラムの概要について(文科省)
- 2010312 学生交流協定を締結(京都外国語大学・長崎外国語大学)
- 201039 横浜市と協定を締結(神奈川大学)
- 2010215 連携・協力に関する定款連携協定を締結(北星大学、徳島大学)

ニュースコーナー

- 加盟大学ニュース
- 高等教育ニュース
- 審議会ニュース
- 協会本部ニュース
- 協会支部ニュース

各種手続き

- 研修会・協議会各種申込
- イベント掲載申請
- アンケート調査

各種データ

- 入学志願動向調査 私大の入学定員充足率(2009.8)
- 平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」に関する緊急調査集計結果について(2009.6.5)

新入会のお知らせ(2010.4)

新理事長・新学長のお知らせ
(2010.1~3)

文科省公表 平成21年度学校法人の財務情報等の公開状況に関する調査結果について(2010.1.18)

文科省公表 平成21年度大学等卒業予定者の就職内定状況調査について(2010.1.14)

新理事長・新学長のお知らせ
(2009.9~11)

日本私立大学協会

〒102-0073
東京都千代田区九段北4-2-25
アルカディア市ヶ谷
(私学会館別館内9F)
TEL : 03(3261)7048
FAX : 03(3261)0769
Email : secretservice@shidaikyo.or.jp



3

加盟大学専用サイトのトップページが開きましたら、「各種手続き」にある「研修会・協議会各種申込」をクリックします。

	<input checked="" type="checkbox"/> H19 <input checked="" type="checkbox"/> H20 <input checked="" type="checkbox"/> H21 <input type="checkbox"/> 初参加 <input type="checkbox"/> その他
郵便番号	【必須】 <input type="text" value="102"/> - <input type="text" value="0073"/> (半角数字)
所属大学	【必須】 住所 <input type="text" value="東京都千代田区九段脳1-1-1"/> 例：東京都千代田区丸の内1-1-1 電話番号 <input type="text" value="03-4567-8910"/> (半角文字) 例：03-1234-5678 FAX <input type="text" value="03-4567-8910"/> (半角文字) 例：03-1234-5678
振込日	<input type="text" value="8"/> 月 <input type="text" value="4"/> 日
振込金額	<input type="text" value="34000"/> 円 (半角数字) 例：30000円
備考	例1：4月1日に30000円振込も予定です 例2：3人分の振込み ※未振込の場合、振込予定日・金額を必ずご記入ください。
振込名義人	<input type="text" value="私学会館大学"/>
情報交換会	【必須】 <input checked="" type="radio"/> 参加する <input type="radio"/> 参加しない
希望する班の番号	【必須】 第1希望 <input type="text" value="学種混合班のみ"/> 第2希望 <input type="text" value="お選びください"/> ※第1希望、第2希望を選んでください。 ※班の詳細は、概要資料をご覧ください。
備考	本会に関する事務連絡等がございましたら、ご記入下さい。

スクロール ↓

さきほどと同様に、各「必須」項目の入力、およびセレクトーからの選択、ラジオボタンのチェックを行います。

研修会の申し込みにつきまして、原則として参加費をお振込みいただいてからの申し込みとなりますが、万一、お振込みが参加申込期限に間に合わない場合には、お振込み予定の「振込日」・「振込金額」・「振込名義人」を所定の入力欄に入力していただくとともに、「備考」にもその旨ご記入ください。

「希望する班の番号」について

今年度の事務局長相当者研修会の班別研修においては、希望テーマ別班編成で行われるため、テーマ1～3の中から第1希望のテーマを選択してください。

第2希望は、選択しないでください。「お選びください」のままで結構です。

令和元年度 事務局長相当者研修会における参加者事前アンケート

◎班別研修の参考および講演者への事前質問事項等のために、以下のアンケートへご協力をお願いします。

参加者1人につき1枚のご提出をお願いします。(お手数ですが、複数名ご参加の場合は、この用紙をコピーまたは本協会ホームページからダウンロードしてご回答ください。)

ご記入いただいたアンケートは、当日、班の座長(運営委員)のみが所持し、班別研修の運営に資する予定です。また、設問3につきましては、事前に講演者にお伝えし、当日のプログラムに反映させていただけるよう依頼させていただきます。

回答期限：令和元年8月21日(水)までに、事務局宛にFAXにて必ずご返信ください。

【必ずご記入ください】

(ふりがな)

大学名： _____ 大学氏名： _____ 学内職名： _____

TEL： _____ FAX： _____

Eメール： _____

※班別研修を円滑に進めるため事前に運営委員より連絡させていただく場合がありますので、ご協力ください。

【班別研修について】今回の班別研修は、テーマ希望別班編成となっております。

《班別研修 選択テーマ》

テーマ1：学校法人のガバナンス機能について

主な討議事項 ①私立大学版ガバナンス・コード策定の推進 ②改正私立学校法への対応

テーマ2：教職員の人材育成について

主な討議事項 ①SD・FD ②評価制度

テーマ3：教職員の労務管理に関する諸問題について

主な討議事項 ①働き方改革への対応 ②教員・職員の労務問題

1. ご希望のテーマ(申込時、選択されたテーマ)に、○をつけてください。⇒テーマ： 1・2・3

2. 班別研修において、取り上げて欲しい具体的事項・内容について、ご記入ください。

(選択テーマ)

(その他、選択テーマ以外)

3. 研修会2日目の講演「労働契約と人事管理の適正化方策 ～働き方改革関連の法改正への対応～」(仮題)(井川講師)において、取り上げて欲しい具体的事項・質問等がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。